



## 我が家の防災・防災関連情報

2018年2月吉日  
発行 富士が丘防災部会  
後援 富士小校区まちづくり  
推進協議会

### ◆防災関連情報への対応◆

大切な命を守るために、**情報は自ら積極的に入手し、的確に判断して行動することが、安全な避難への近道です。**ただし、**デマ情報や不正確な情報もあるので、複数の情報を合わせて総合的に判断しましょう。**

#### 情報の入手方法

- ・テレビ、ラジオ、インターネット  
NHK、サンテレビ、J-COM 関西、ハニーFM、  
気象庁ホームページ等  
<http://www.jma.go.jp/>
- ・三田市ホームページの「災害緊急情報」  
<http://www.city.sanda.lg.jp/>
- ・三田市防災・気象情報  
<http://dim2web03.wni.co.jp/sandacity/pinpoint/>
- ・さんだ防災・防犯メールによる配信  
事前登録が必要です。今すぐ登録しましょう。  
<http://bosai.net/sanda/>
- ・水防信号（サイレン、警鐘）
- ・自治会からの連絡
- ・広報車・消防団による巡回アナウンス

★特に、緊急地震速報を見聞きしたら、すぐに身の安全を守る行動をとりましょう！

★情報を入手しにくい方には家族や近所の方が声をかけましょう。

危険を感じたら自主避難もできます。災害対策本部に連絡下さい。

#### 避難情報が発表されたら

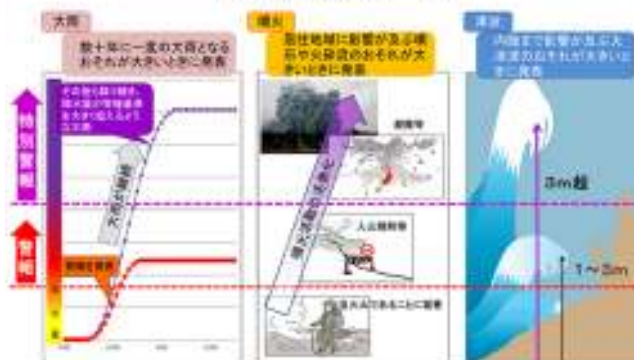
種類	どうしたらいいの？	補足
避難準備・高齢者等避難開始	情報の収集や各自の持ち出し物の準備など <b>非難の準備</b> をしましょう。また、避難支援者は支援行動を開始する。	お年寄り、体の不自由な方など、避難に時間を要する方は避難を開始する。
避難勧告	人的被害の発生する可能性が明らかに高まった状況です。指定避難所か屋内の安全な場所へ避難する。	単独での避難は危険なので、隣近所で声掛け合い、助け合って避難する。
避難指示(緊急)	<b>ただちに</b> 指定避難所か屋内の安全な場所へ避難する。	避難する余裕がない時は、命を守る最低限の行動をとってください。

#### 気象情報

気象庁ホームページより抜粋

特別警報	大雨、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
警報	大雨、洪水、暴風、暴風雪、大雪、波浪、高潮
注意報	大雨、洪水、強風、風雪、大雪、波浪、高潮、雷、融雪、濃霧、乾燥、なだれ、低温、霜、着水、着雪

#### 「特別警報」イメージ



★特別警報が発表されたら、**重大な災害が起こる可能性が非常に高まっています。**すぐに身を守る行動を起こしてください。

★「特別警報が発表されない」は「災害が発生しない」ではありません。注意報、警報、その他の気象情報を活用し、早めの行動をとることが大切です。

★気象情報は、電話（177）でも確認できます。

#### 緊急連絡先

三田市災害対策本部 (市役所)  
TEL 563-1111  
消防署 (火災・救急)  
TEL 119

防災便りは、富士が丘ポータルサイトに掲載しています。  
(<http://sanda-fujiigaoka.com/>) 富士が丘 で検索)

◆通信欄◆ 災害に備えて**最低3日分の「飲料水と食料」**を備えましょう。災害直後の配給は期待出来ず、また市の備蓄は非常に少ないのが実状です。**備えあれば憂いなし！！**

#### ◆つづやき◆

災害の予報や発生の情報は、正確になるべく早く入手することが望まれます。余裕をもって行動をすることで、災害から身を守りたいものです。(m.y)

